



ドルトン×ガイアックス「起業ゼミ」ピッチ大会

2年生が200万円出資獲得！

3/7(日)に行われた「起業ゼミ」ピッチ大会で、第一フェーズでの提案の事業化を検証してきた生徒の中から、ついに200万円の出資を獲得する生徒が現れました。

今回出資を獲得したのは、客足が鈍るタイミングで飲食店がクーポンを発行する『リアルタイムクーポン』を発案した生徒。クーポンのプロトを作り、実際に飲食店に利用してもらいながら実効性を検証する一方、タウン誌に取り上げてもらうなど、実現化に向けた実践的取り組みが際立っていました。

第二期からゼミに参加した生徒からも、事業化検証の第二フェーズに進む2名が選ばれました。

メンターとして生徒の指導に当たってきたガイアックススタートアップスタジオから飛び投資家目線の容赦ない質問を、一つひとつしっかり打ち返すドルトン生の本番力に感心するとともに、中学生を対等な大人として扱い、懇切丁寧な指導をしてくださったガイアックスのみなさんにも感謝します。

ドルトン×ガイアックス

「起業ゼミ」ピッチ大会

2年生が出資獲得！

QUEST CUP2021

全国大会で発表

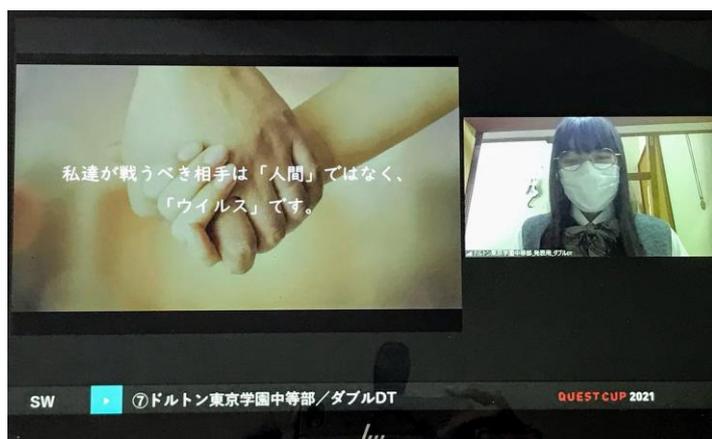
マレーシアの生徒と

日本語で交流

春の相談会の

お知らせ

QUEST CUP2021 全国大会で発表しました



ラボ「SWITCH」でドルトングランプリに輝いた本校の2年生が、2/21(日) QUEST CUP2021 オンライン全国大会で発表しました。

SWITCHは、社会の「ここがヘンだ」と思うことの改善策を考え、アイデアを形にしていくプロジェクトで、教育と探究社、花王のサポートを得て運営してきた課題解決ラボです。

本校代表生徒のプレゼンは、コロナ禍における「医療従事者の差別や偏見をなくす」ことがテーマでした。医療従事者への理不尽な差別について報道はされるが、解決に向けた動きが見え

ないため、何かしたいと考え、差別の根底にあるのは無知や恐怖であることから、正しく前向きな情報提供サイトを立ち上げ、状況を改善するというものです。

発表は自作のホームページプロトを見せながらの説得力ある説明でした。他の学校の生徒達と互いに発表を見合ったり、意見交換をしたりとインタラクティブなセッションで、最後はリフレクションで考えを更に深めていくという、深く広い学びとなりました。

マレーシアの生徒と日本語で交流

クアラルンプールの学校 (Sekolah Seri Puteri, Sekolah Sultan Alam Shah Putrajaya)の生徒達と日本語で交流するという試みが、2年論理国語の授業で行われています。

日本語ネイティブのドルトン生と、日本語学習中のマレーシアの生徒達が、日本語で自己紹介したり、好きな食べ物やアニメの話をする中で、いつも活発なドルトン生が、どういわけかシャイになっている場面もありました。

教わる立場しか経験したことのない生徒達が、「教える立場」「リードする立場」をリアルに経験することで、教える側の気持ちが少し変わったという声もありました。「うまくいかないコミュニケーションからも学ぶことがある」とは担当教員のコメント。今後も世界を視野に入れた取り組みにご期待ください！



◆◆◆◆◆ 春の相談会のお知らせ ◆◆◆◆◆

3/14(日) 進学相談.COM <オンライン> 中学入試報告会

3/28(日) よみうり GENKI フェスタ

5/25(火) 子どもまなびフェスタ(二子玉川)

5/29(土) 子どもまなびフェスタ(五反田)

※詳しくは本校ホームページをご覧ください。なお、2021年度学校説明会につきましては4月下旬頃、ホームページでご案内の予定です。



ドルトン東京学園
中等部・高等部

〒182-0004 東京都調布市入間町 2-28-20

TEL (03) 5787-7945 Email: pub@daltontokyo.ed.jp (広報)

